

## 4. 今後、取り組みたい内容

様々なメニューの中から生徒自ら選択することで、  
主体性をもって取り組むことができる機会の創出（以下、例）

### 商品開発

園芸デザイン科・家政科・普通科の3科がある当別高校ならではの6次産業化で、当別町の「ふるさと納税 返礼品拡充」という地域課題解決の一助にも。

### フットパス

当別高校フットパスを地域の有志（団体を発足）でサポートすることで、予防医療（健康増進）と社会教育、観光コンテンツを創造。

### SDGs研究

SDGsに最も関心が高い世代（高校生）が「どう取り組めば良いか分からない」企業や地域で取り組むべきSDGsの取組みは何か、調査・研究し、プレゼン。

& more

**地域の大人が行うプロジェクトへの参画（課外活動）・・・現在準備進行中。**

地域では、たくさんの大人による「地域課題解決」のためのプロジェクトがある。

そこに、高校生が参画・オブザーブ参加できる機会をつくる。

課外活動だから、参加したい生徒が参加。そこでは、高校では感じられない予算感や規模感に触れることができ、地域の人とのコミュニケーションやプロジェクト・マネジメントの学びなど色々な原体験に繋がる。

観光事業創出

シェアスペース構築

アート・亜麻事業

劇団・イベントなど

生徒一人一人の「~したい！」  
(挑戦・成長意欲) を学校と地域が  
サポートできる環境の構築

---

当別高校に来て良かった！と思える高校へ

高校の事業が、地域を変える

ご清聴、  
ありがとうございました。

---